

利用案内

◆利用時間

平日:10:00~16:00(展示室・資料閲覧とも)

- 特別展開催期間は、展示室の開館時間の延長及び休日開館を行うことがあります。詳しくは、特別展の案内でお知らせします。
- 館内の展示替え、大学の行事等によって、臨時に休館することがあります。
- 開館時間外に見学を希望される方、報道関係者等で資料の撮影を希望される方は、事前に電話又はメールでご連絡ください。

◆所蔵資料の利用

- 本資料館は「閉架式」のシステムです。所蔵資料を利用(閲覧・撮影複写・出版物掲載など)される際は、事前に申請書を提出し、館長の許可を受けた資料のみ利用可能となります。利用を希望される方は、**申請用紙を当館Webサイトからダウンロードして印刷し**、必要事項を記入の上、それぞれの提出期限まで(郵送の場合は必着)に申請手続きを行ってください。なお、申請書の提出方法は、申請書の注意事項をご覧ください。利用が許可された場合は、職員が事前に希望の資料を用意します。
- 閲覧(撮影複写)申請書は、閲覧又は資料撮影複写を希望する日の**7日前**(土日祝・本学一斉休業日を除く。)までに提出してください。
- 出版物等掲載(放映)申請書は、出版物等への掲載、放映を行う前に、提出してください。
- 資料等貸出申請書は、貸出を希望する日の**14日前**までに提出してください。



附属図書館・資料館(右側の円形部分が資料館です。)

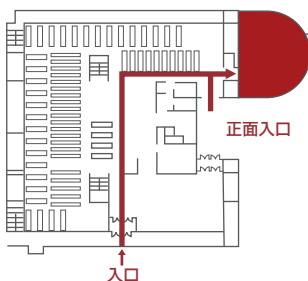
設 立 年:平成元(1989)年

施設面積:833㎡(展示室301㎡ 地下収蔵庫180㎡ 1階収蔵庫186㎡ 展示準備室・倉庫等166㎡)

来館案内



アクセス 北鉄バス91/93/94/96/97/98/99番利用
「金沢大学中央」バス停下車、徒歩5分。
JR金沢駅兼六園口(東口)からの所要時間は約40分です。



資料館展示室

入館無料

展示室開館時間
平日 10:00~16:00

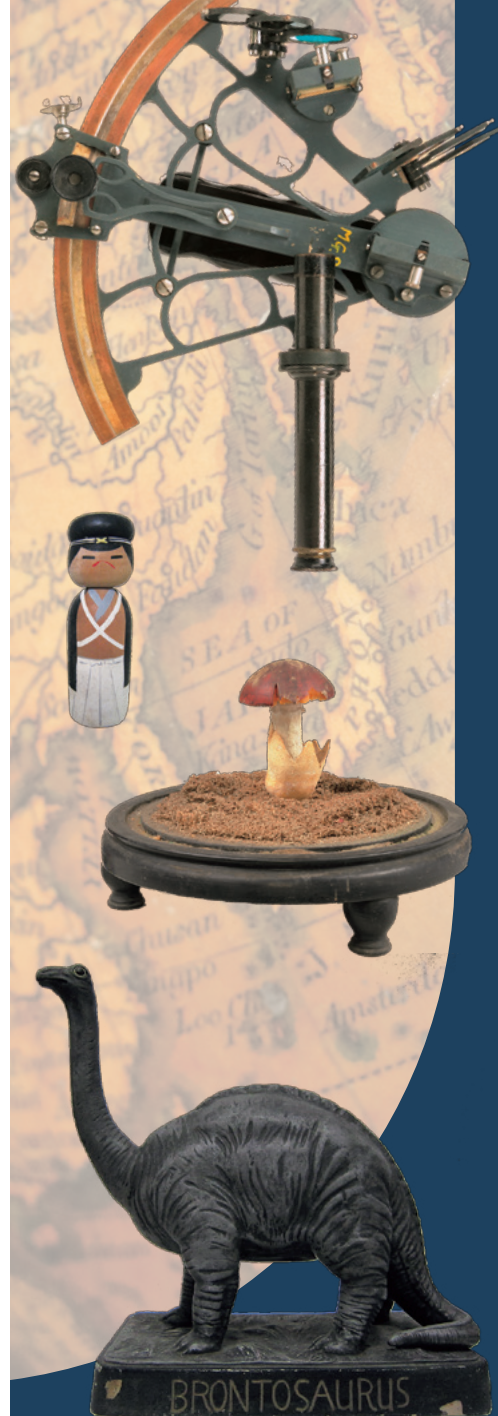
- 展示室は中央図書館2階閲覧室の奥です。
- 資料館事務室にご用の方は、図書館カウンターにお申し出ください。



〒920-1192 金沢市角間町

☎(076)264-5215

<http://museum.kanazawa-u.ac.jp>



KANAZAWA UNIVERSITY MUSEUM

金沢大学資料館



金沢大学資料館について

金沢大学は、平成24(2012)年をもって、その基盤となった加賀藩彦三(ひこそ)種痘所が創設されてから150年になりました。この150年という歴史は、公式に創基年を定めている日本の国立大学としては3番目に古いとされています。

平成元(1989)年の角間移転を機に誕生した資料館は、この長い伝統のある金沢大学及びその前身校並びにそれらに関係した人々の学術資料・記録・文書等を収集・整理・保存・展示・公開をしています。これにより関連分野の教育研究活動や金沢大学の教育、研究、社会貢献、広報活動等に資することを目指しています。

平成28年には、文部科学大臣から博物館法に定める「博物館相当施設」の指定を受ける等、本資料館の役割は、ますます重要になってきています。

主な活動

資料館では、資料の収集・整理・保存・展示・公開並びにそれらに対する閲覧及び問合せへの対応などの活動を行っています。また、「公文書管理法」施行に対応し、貴重な大学史資料が廃棄されないよう、保存期間が満了した法人文書から貴重文書を選別し、文書管理者に保存期間延長を要請する活動も行っています。

また、平成21(2009)年から構築が始まった「金沢大学資料館ヴァーチャル・ミュージアム」も、新たな学術資料展示の試みとして全国的な注目を浴びています。



高精細画像で撮影した資料をWebサイト上で一般公開しており、現在約千点の資料が閲覧可能となっています。
(<http://kuvvm.kanazawa-u.ac.jp/>)



第四高等学校教育掛図
「企鵝之図」(水野治三郎画)

表紙の写真(上から)

第四高等学校物理実験機器「六分儀」／四高同窓会旧蔵資料「超然の華」(四高生けし)／キノコムラージュ標本「タマガタケ」／前世紀動物模型「プロントサウルス」／背景は第四高等学校物理実験機器「地球儀」(部分)

収蔵資料のご紹介

資料館には、7万5千点以上のモノ資料(古文書を含む。)と、1万1千点以上の公文書資料が収蔵されています。

これらのなかには、第四高等学校(四高)の物理実験機器、加賀藩校「明倫堂」[経武館]扁額、設置認可申請書をはじめとする「金沢大学創設資料」などの学術的価値・希少価値がともに高い資料群が含まれています。

これらは収蔵庫で大切に保管するとともに、その一部は資料館展示室で公開しています。また、インターネットによる公開も積極的に行っており、資料館Webサイト上での資料紹介に加え、高精細・多角的画像と詳細な学術データで構成される「金沢大学資料館ヴァーチャル・ミュージアム」でも貴重資料を順次アップしています。

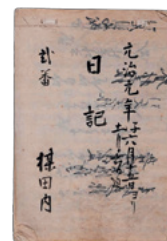


加賀藩校「明倫堂」扁額(1792年、新井白娥書)

主なコレクション
第四高等学校「至誠」扁額
暁烏敏陶磁器コレクション
西村コレクション
(伝ベツレム出土土器ランプ群等)
梅田家資料(『梅田日記』等)
石川県師範学校郷土教育資料
金沢病院設計図(明治38年)
医学教示図
キノコムラージュ標本
前身各校作成の文書資料 等



第四高等学校物理実験機器
サイレン(1878年)



梅田家資料「日記式番」
(1864年)

寄贈のお願い

本資料館では、金沢大学及び前身校に関する資料を収集しています。関連する資料をお持ちの方はぜひご寄贈ください。寄贈については、当館までお問い合わせください。

資料館のサービス

(1) 資料の展示・公開

資料館展示室では、常設展のほか、春の企画展、秋の特別展、冬の企画展、博物館実習を受講する学生による企画展も行っています。また、館外・学外での写真展・企画展なども開催しています。これらの展覧会は、学生や市民が大学や資料館に関する理解を深める機会となっています。



(2) 資料の閲覧等

本学の教職員・学生をはじめ、学外者にも資料の閲覧やレファレンスなどのサービスを行っています。

(3) 広報

「資料館だより」を年3回発行するほか、資料館Webサイト及び「金沢大学資料館ヴァーチャル・ミュージアム」で収蔵資料の紹介等を行っています。



(4) 研究活動をサポート

「金沢大学資料館紀要」を年1回発行して、研究成果を発信しています。この紀要は、インターネット上(金沢大学学術情報リポジトリKURA)で公開しています。また、本学が取り組んでいる注目の研究について、展覧会を通じて随時紹介します。



(5) 社会貢献・地域連携等

他大学や博物館等に所蔵資料の貸出しを行っています。また、地域の文化施設等と連携した展覧会、特別講演会等も随時開催しています。

展示室内の撮影について

本資料館収蔵資料を中心とした展覧会は、原則「撮影可(フラッシュ禁止)」です。ただし、個人情報及び著作権にかかわる資料は「撮影不可」となります。(個別に撮影不可の表示をします。)また、他館からの借用資料を中心とする展覧会は原則「撮影不可」です。報道機関関係者による撮影は別途ご相談ください。